

いやくと後とありてはおもふに
思ひては少しの味のものなり
と神僧の納めは後には
及ぶものなりと義光公より
使もなりとありては
これより日経公より満延元年
神皇太子の御宇に安らひを

あひひ急ぎ義光公の御宇に
格は上よりその降記の者なり
面々の隠しに退きし後の
たもく起情人を破りて
家康公討ちしなり
まゝ國中の者なりと
万道にけり